



民児連 はこだて

函館市民生児童委員連合会広報委員会

退任民生委員児童委員感謝状贈呈 ならびに委嘱状伝達式



一斉改選に伴う、退任民生委員児童委員感謝状贈呈式ならびに委嘱状伝達式が、令和元年11月29日(金)函館市芸術ホールで開催されました。

永年にわたり地域福祉の向上に尽力された2名に、工藤函館市長より厚生労働大臣表彰が贈られ、続いて退任者111名に厚生労働大臣および函館市長感謝状が贈られました。

その後、新任・再任者704名に委嘱状が伝達されました。

工藤函館市長および工藤恵美市議会議長から、退任者への感謝と慰労の言葉をいただき、これから民生委員・児童委員になられる方々に対し、くれぐれも健康に留意され、地域の一番身近な相談相手として、民生・児童委員活動を進めていただきたいとの挨拶がありました。

(広報委員 中村 啓子)

函館市民生児童委員連合会新執行体制

会長(1)

船 橋 優 子 (第1方面民児協会長)

副会長(5)

中 村 啓 子 三 浦 由 貴 子
(第3方面民児協会長) (第7方面民児協会長)

丹 内 諭 佐 藤 や よ 子 数 又 紀 和 子
(第17方面民児協会長) (第19方面民児協会長) (第21方面民児協会長)

監事(3)

小川原 末 美 岡 口 慶 子 有 本 民 雄
(第17方面民児協委員) (第21方面民児協委員) (第22方面民児協委員)

企画委員会

委員長 数 又 紀 和 子 (第21方面民児協会長)
副委員長 永 澤 和 枝 (第5方面民児協会長)



広報委員会

委員長 佐 藤 や よ 子 (第19方面民児協会長)
副委員長 岩 山 勝 則 (第9方面民児協会長)

第1ブロック

部会長 松 本 昌 恭 (第4方面民児協会長)
副部会長 中 村 ひでの (第4方面民児協副会長)

第2ブロック

部会長 岩 山 勝 則 (第9方面民児協会長)
副部会長 齊 藤 孝 司 (第11方面民児協会長)

第3ブロック

部会長 木 村 英 子 (第13方面民児協会長)
副部会長 武 田 忠 夫 (第16方面民児協会長)

第4ブロック

部会長 青 山 千代子 (第18方面民児協副会長)
副部会長 佐々木 英 子 (第19方面民児協副会長)

第5ブロック

部会長 小野塚 健 治 (第22方面民児協会長)
副部会長 青 山 隆 子 (第22方面民児協副会長)

第6ブロック

部会長 遠 藤 克 司 (第27方面民児協副会長)
副部会長 佐々木 昌 子 (第29方面民児協会長)

高齢者福祉部会

部会長 村 岡 肇 (第20方面民児協会長)
副部会長 叶 野 道 子 (第23方面民児協会長)

障がい者福祉部会

部会長 永 澤 和 枝 (第5方面民児協会長)
副部会長 本 間 厚 子 (第10方面民児協会長)

生活福祉部会

部会長 齊 藤 孝 司 (第11方面民児協会長)
副部会長 木 村 英 子 (第13方面民児協会長)

家庭児童福祉部会

部会長 若 林 憲 章 (第2方面民児協会長)
副部会長 中 村 ひでの (第4方面民児協副会長)
副部会長 上野山 隆 一 (第24方面民児協副会長)

事務局

事務局長 仲 村 公 志
事務局員 上 杉 昭 子

(民児連事務局)



あいさつ

函館市民生児童委員連合会会长 船橋優子

令和元年度

平成から令和の時代を迎えた昨年12月、一斉改選により函館市民生児童委員連合会会长に就任し、2期目となりました。少子・高齢・人口減少社会はますます進んでおり、家族関係や地域社会におけるつながりの希薄化等により、様々な生活課題や福祉課題を抱える人々が増加しております。

地域での最も身近な相談相手であり関係機関へつなぐパイプ役であることから、民生児童委員の果たす役割はとても重要であり、常に自己研鑽に努めなければならないと考えております。

平成6年1月に主任児童委員が創設されてから26年目を迎えました。子育ても時代とともに変わり、虐待・貧困・いじめ等、児童に関する問題も多発しております。地域での登下校の見守り、保育園・児童館・小中学校への訪問等、地道な活動を行っておりますが、児童問題はとてもデリケートで、地域の情報収集や、関係機関との情

報共有がとても大事なことであります。

児童委員の研修も行つておりますので、積極的に参加されスキルアップして活動につなげていただきたいと思います。

全民児連は、平成31年3月「災害に備える民生委員児童委員活動に関する指針」を定めました。また、道民児連では「災害に備えるハンドブック」を作成し、全委員に配付したところであります。

自分自身と家族の安全を最優先に考え、「決して無理をせず地域支援に取り組む活動をする事が大事」と被災された委員がお話しされておりました。

民生児童委員は、地域住民に寄り添い、民生委員児童委員信条を活動指針として「誰もが笑顔で安心して暮らせる」街づくりをを目指してまいりたいと考えておりますので、会長、副会長、各委員の皆様のご支援、関係機関の皆様のご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。



その内、函館市からは120名が参加しました。

午前10時30分より、北斗市総合文化センター1階小ホールにおいて197名が参加し初任者研修が開催されました。

主催者挨拶後、テーマ「済世制度、方面委員から民生委員児童委員へのビデオ鑑賞の後、道民児連事務局主査の馬川友和氏は「民生委員・児童委員の基本的役割について」と題して、民生委員法や児童福祉法に職務が定められており、地域に必要とされる民生委員・児童委員の様々な役割

が期待されていますと説明されました。

また「活動記録の記入について」では、活動記録は民生委員・児童委員が日常的に地域住民に対し行う相談・支援について、分類的・統計的に整理して全般的に把握するための大切な記録です。その他相談・支援などの記録を記入するための基本的な事項の説明がありました。

今後の地域での民生委員・児童委員活動において参考になるお話を参加者の皆様は熱心に聞いておりました。



午後からは、ワーキングショッピング「いただいた恩を世間にお返しするということ」をテーマに講師の鳥居一頼氏による詩の朗読とお話があり、終了時間いっぱいまで聞いておりました。

新年度のブロック部会・福祉部会の活動計画案決まる

令和2年2月14日(金)午前10時から湯の川「花びしホテル」にて民児協会長・副会長研修会が開催されました。

一斉改選後ということで午前の全体研修では、会長の法的位置づけと役割、民児協の任務や個人情報の取扱いなど民児協・民児連の運営全般について勉強しました。また、30の民児協を6テーブルに配分し、テーブル毎に討議をして話し合った内容を発表するなど、普段の連絡会の場と違った民児協の方々と交流ができた研修となりました。



～具体例での付け方～
(活性化.. 第7民児協)

ケアシステムについて
(活性化.. 第26民児協)

◎第3ブロック

6月16日(火) 午後1時30分

函館市民会館 大会議室

「民生委員と包括・ケアマネ」

(活性化.. 第12民児協)

～地域づくりを目指して～

函館市民会館 大会議室

「共に支え合う

～障がい者福祉部会～

9月7日(月) 午後1時30分

函館市民会館 大会議室

「地域づくりを目指して～

函館市民会館 小ホール

「障害者手帳について～

◎第4ブロック

6月20日(土) 午後1時30分

亀田交流プラザ

「ケースワーカーと

民生委員について」

◎第5ブロック

6月18日(木) 午後1時30分

函館市民会館 大会議室

「子どもとの関わりについて」

◎第6ブロック

6月22日(月) 午後1時30分

函館市民会館 大会議室

「元気な地域のつくりかた」(仮)

◎生活福祉部会

6月30日(火) 午後6時

函館市民会館 小ホール

「小児虐待について」

◎家庭児童福祉部会

5月28日(木) 午後1時30分

函館競輪場 テレシアター

「活動記録の記入の仕方」

◎認知症と地域包括

6月30日(火) 午後6時

函館市民会館 小ホール

「小児虐待について」

《広報委員会まとめ》

- ・発行回数・年2回
- ・発行日..前年同様4月・11月
- ・カラーA4・8ページ

令和元年 民生委員児童委員活動推進講座【函館会場】

テーマ～北海道胆振東部地震から考える 災害に備える民生委員児童委員活動～



災害時の活動はレスキュー（救命・救助）ではなく、事後活動をする役割が基本で、自分の身を守ることが大切です。

令和元年9月2日(月)午後1時よりホテル函館ロイヤルにて参加者192名で研修会が開催されました。

講師には一般社団法人ウェルビーイング理事長の篠原辰二氏をお招きし、講師も制作に携わった「災害に備える民生委員児童委員ハンドブック北海道版」と当日配られた資料を基に、災害の怖さや事前対策事後活動などの丁寧な説明がありました。



(第17方面民児協主任児童委員
和泉美香子)

住民支え合いマップでご近所福祉



令和元年
9月29日(日)

住民支え合
いマップセ
ミナーがホ
テル函館ロ
イヤルで開
催され、奥
尻町、森町
など管内の
市町村から

100名余りが参加しました。今回主題に掲げたセミナーの基礎講演は、住民福祉総合研究所長の木原孝久氏が務めました。

木原氏は超高齢社会の現状に鑑み、地域の助け合いをご近所ボランティア・世話焼きさんに、その役割を担つてもらうことを提唱しています。地域住民をよく知っている世話焼きさんを中心に、顔の見える範囲約50世帯ごとに住民5名ほど集まってもらい、ご近所の支え合いマップを作つてもらいました。そのマップ（住宅地図）に一人暮らしの世帯、空き家、引きこもりなど、気懸かりな家を分類したり、ご近所のどの家と往来があるなど、気懸かりな家を分類したり、ご近所のどの家と往来があ

るとか、介護施設に通つてている、互いの趣味で交流しているなど、住民の動向情報を元にそのつながりを矢印や線でつないでいきます。そうして「気になる人」探しをして項目別に分類します。

地域の民生委員は世話焼きさんを個別に訪れ、要援護者情報を入手しマップに記載、活動範囲ごとに課題を見つけ具体的な行動につなげていくことができますし、世話焼きさんもこのような生きた情報報を、主体的にご近所福祉の推進に役立てることができます。

委員交代の時もマップ（具体的な資料）を元に、精度の高い引き継ぎが可能になります。



(広報委員 稲村 耕三)

第31回中堅民生委員児童委員教室に参加して



第5民児協

富田久子

7月10日(水)から12日(金)まで、札幌で開催された中堅民生委員児童委員教室に参加しました。

道内各地から31名が出席し、7つのグループに分かれて研修が行われましたが、私のグループは男性3人と女性4人でした。研修は6項目の内容から構成されており、朝のラジオ体操から始まって19時まで続くというハードなものでした。

まずグループ内での自己紹介から始まり、その後の講話では北海道民生委員児童委員連盟の本田晴子会長ご自身の生い立ちや忘れられない事例など、貴重な体験が紹介されました。

次に道民児連杉本功講師による講義「討議の効果的すすめ方」、児童委員活動を活発にするためには「」が行われました。その内容は全員参加の原則で多くの人に意見を出してもらうこと、共通理解。共通目標のもとに活動があること等でした。

効果的な会議の進め方の事例と

してロールプレイング（役割演劇）が紹介されました。各グループから選ばれた人たちによる寸劇が行われ、ロールプレイングの実際を楽しく学ぶことができました。

2日目の講義は「相談支援活動の進め方」です。その中で傾聴の内容がとても私の心に残りました。相談を受けるときには相手の話をよく聞くことの大切さを再確認し、新たな気持ちで活動に臨みたいと思いました。

グループのフリートークでは地域ごとに異なる問題点について話し合いが行われ、それぞれ積極的に活動している様子が伝わってきました。グループの皆さんはそれぞれ年代も違いますが、とても協力的、積極的であり感心させられました。皆さんから沢山の刺激を頂いて充実した3日間でした。

3日間ホテルに缶詰状態で食事も休憩も体操もすべての研修をグループ行動。夜もゆっくり眠れず、きっと研修中は「眠くなるかな」と思っていましたが、講師の先生達はすごい！ 大切な講義のなか

3日間ホタルに缶詰状態で食事も休憩も体操もすべての研修をグループ行動。夜もゆっくり眠れず、きっと研修中は「眠くなるかな」と思っていましたが、講師の先生達はすごい！ 大切な講義のなか

1日目のオリエンテーションの後は1時間、3時間の研修。2日目は朝6時10分集合で大通公園まで歩き、ラジオ体操、その後3時間、4時間、2時間の研修。3日目もラジオ体操の後3時間、1時間の研修でした。

いろいろなことを教えてくれた7名の忘れられないすばらしい仲間と出会えたことに感謝しています。私は何も分からぬ中、民生委員に委嘱され前に進んできました。先輩達が作り上げてきた活動は今私達の力になっています。今回いろいろな市町村から集まつた仲間と一緒に話し合い、いろいろな活動を聞くことができました。

民生委員としてしなければならないことがたくさんあります。今以上に力を出せるようみんなと話し合い繋がりを大切にチームとしてスクランムを組んで楽しく前進していくことを願っています。

教室に参加させて頂き心から感謝してきました。



第6民児協

酒井道子

ることができました。

そして最初からグループに分けられたことにより相手を認め思いやりを持つこと、自分の不足している部分を補い助けてもらうこと、自分のできることをしっかりと出すこと、自分に自信を持ち自分の役目を知り課題に向かって進む大きさを学びました。

いろいろなことを教えてくれた7名の忘れられないすばらしい仲間と出会えたことに感謝しています。私は何も分からぬ中、民生委員に委嘱され前に進んできました。先輩達が作り上げてきた活動は今私達の力になっています。今回いろいろな市町村から集まつた仲間と一緒に話し合い、いろいろな活動を聞くことができました。

私は何も分からぬ中、民生委員に委嘱され前に進んできました。先輩達が作り上げてきた活動は今私達の力になっています。今回いろいろな市町村から集まつた仲間と一緒に話し合い、いろいろな活動を聞くことができました。

私は何も分からぬ中、民生委員に委嘱され前に進んできました。先輩達が作り上げてきた活動は今私達の力になっています。今回いろいろな市町村から集まつた仲間と一緒に話し合い、いろいろな活動を聞くことができました。

私は何も分からぬ中、民生委員に委嘱され前に進んできました。先輩達が作り上げてきた活動は今私達の力になっています。今回いろいろな市町村から集まつた仲間と一緒に話し合い、いろいろな活動を聞くことができました。

渡島管内民生委員児童委員専門研修



天気に恵まれた10月30日（水）、北斗市かなでるにおいて渡島管内から270名（函館市101名）が参加をして、専門研修が行われました。

研修は社会福祉をめぐる情勢の変化を捉え、これから活動に必要な知識と多様化するニーズに対応できる技術の習得を目的に、午前中は「これから民生委員活動について」と題して、北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科教授の岡田直人氏の講義がありました。

地域の支え合い活動を進めるうえで、皆が楽になり愉しくなる地域共生社会

（広報委員 佐藤やよ子）

（住民の社会参加と地域力を高める支援の相互関係）にするための新たな担い手発掘や確保の方法を学びました。



また、地域住民のつながりは冷蔵庫にある物を使い料理する寄せ鍋やチャーハンと同じように、地域にある物や人を活用してと話され午前の講義が終わりました。

午後は3会場で分散研修があり、「子どもに関する事例から学ぶ」「民生委員発住民支え合いマップ」「総合事業と生活支援体制整備事業」等の議題に沿って研修が行われました。

その後、DVDの視聴と同時に常に道民児連事務局から第3次活動指針についての説明があり、一日研修が終了しました。



助成金の主な使い途は、民生委員児童委員、主任児童委員の資質向上および実践活動に役立てるため、全道研修をはじめ、ブロック・福祉部会研修や各民児協活性化事業、赤い羽根共同募金など市社協事業への参加・協力をに行ってています。

（民児連事務局）

※相馬報恩会
500,000円
※杉崎福祉財団
106,000円

函館市民児連の活動事業に対して、次の団体から助成金をいただき感謝申し上げます。
令和元年度の助成金交付額は、次のとおりです。

函館市民児連へ 助成金について

お知らせ

後編集

◎暖冬とはいえ、春の訪問はうれしいもので

ウイルス感染への不安は消えず、何か落ち着かない毎日です。

◎一斉改選を経て、船橋会長は129名の新委員を含む704名と共に2期目へ動き出しました。

◎広報委員会も、新委員6名再任委員6名で、親しまれ読みやすい紙面作りに取り組みます。

◎第75号発行です。改選期の忙しい中、原稿をお引き受けくださいました皆様に感謝申し上げます。
ありがとうございました。
（広報委員長 佐藤やよ子）

発行所 函館市民生児童委員連合会
広報委員会
〒040-0063 函館市若松町33番6号
函館市総合福祉センター3階
TEL (0138) 26-8306
発行責任者 会長 船橋優子
印 刷 (株) 長門出版 社
TEL (0138) 52-2461

令和元年度 活動写真集



※受賞者紹介※

厚生労働大臣表彰

第5方面
磯邊さん



第15方面
今渕さん



R 1.5.17 全市大会



R 1.6.4~5
全道民児協会長・副会長研修



R 1.8.20~21
全道児童委員活動研究集会



R 1.6.21 第1ブロック



R 1.7.9 第2・3ブロック



R 1.6.11 第4・5ブロック



R 1.5.31 第6ブロック



R 1.10.3 赤い羽根募金への協力



R 1.12.18 新年度予算要望



R 1.11.22 退任民児協会長副会長を送るタベ



R 2.1.7 民児連新年交礼会